

報恩講を「縁に



長屋 善洋

本願寺西山別院輪番
学校法人本願寺学園理事長
西山幼稚園園長

新年の「あいさつ

新たな年の始まりを、お念仏とともに迎えることは、何よりも大いなる慶びであります。その節目に今一度自らを見つめなおし、確かな足どりでの人生を歩みたいものです。眞実のみ教えをお示しくくださった親鸞聖人に感謝し、阿弥陀さまのお救いをあらためて心に深く味わわせていただき、一年でもっとも大切なご法要が、「報恩講」です。

本願寺西山別院報

久遠

-QUON-

〒615-8107
京都市西京区川島北裏町
29番地
Tel:075-392-7939
Fax:075-394-4416
e-mail: nishiyamabetsuin@msa.biglobe.ne.jp

第35号

本願寺西山別院
ホームページ

http://
nisiyama-betsuin.jp/

ブログも
随時更新中!

西山別院

検索

「報恩講」という名称は、親鸞聖人のひ孫である本願寺第三代覚如上人が、親鸞聖人の三十三回忌にあわせて『報恩講私記』を著されたことに由来しています。以来、七百年を超える歴史の中で、先人たちが親鸞聖人ご命日の法要を「報恩講」として脈々と受け継ぎ、今日まで大切に勤めしてきました。

西山別院も十月二十一日(月)から三日間お勤めいたしました。本年初日は、「西山幼稚園報恩講」園児・保護者の参拝とし、本堂は満堂となりました。「士徳」という言葉があります。お念仏の信心のあついで、い土地の風土をさ



して、そう言われてきました。そのお念仏の風土を代表するのが、秋から初春にかけての報恩講です。宗祖の親鸞聖人のお徳をしのぶ「法会」が家々でも勤まり、各地のご門徒宅では「お取り越し」、「引上会」がお勤まりになります。

新春「回礼」参拝について

西山別院では新春「回礼」として、新年をお迎えになつた各ご門徒宅へお伺いし、ご家族とともにお内仏(公壇)へお参りをさせていただきます。感謝御礼をさせていただきます。いております。

「本山」御正忌報恩講「参拝

ご本山「御正忌報恩講」親鸞聖人ご命日(新暦で一月十六日)にこめられる報恩の講(法会)です。このご命日のことを「正忌」と呼び、一般の寺院では、本山のご正忌の報恩講にさきがけてこめられることから、「お取越し」「引上会」などと呼ばれています。ご本山は、一月九日(木)の速夜法要から同十六日(木)の七晝夜お勤まりになります。家庭での報恩講をお勤めすることも可能です。ぜひご本山「龍谷山本願寺」(西本願寺)でお勤めされる「御正忌報恩講」へお参りしましょう。

「親鸞聖人御誕生八五〇年」

立教開宗八〇〇年慶讃法要」について

「ご消息が发布されました

この度、本願寺第二十五代龍谷門主釋尊如
ご門主より、「ご消息」が发布されましたの
で、元旦会にて輪番より、「ご消息披露」伝
達式をいたします。

「親鸞聖人御誕生八五〇年」 立教開宗八〇〇年慶讃法要」概要

ご本山においては、来る二〇二三(令和五)
年に宗祖親鸞聖人のご誕生八五〇年を、ま
た、その翌年には立教開宗八〇〇年をお迎
えすることになります。つきましては、私
たちの宗門は二〇二三(令和五)年にその



慶讃法要をお勤めいたします。慶讃法要は、「法縁」によつて同じ道を歩む人たちが繋がる喜びを再確認し、実感する場であり、また、二〇二三(令和五)年にお迎えいたします「親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年慶讃法要」は、『親鸞聖人のお説きくださった浄土真宗の教えに出遇うことが無ければ、今の私はありません』という喜びの感謝と、その教えに出遇えたことの喜びを込めて、聖人のご誕生を祝い「立教開宗」に感謝する法要です。皆さまお誘いあわせのうえ、ご参拝いただきたく、詳細が確定次第ご案内申し上げます。

西山別院の取り組み

ご本山の法要に併せて、「本願寺西山別院」において、新年度に向けてご法要修行並びに記念事業計画等の準備を進めてまいります。

親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要 立教開宗800年

850th Anniversary of Shinran Shonin's Birth & 800th Anniversary of the Establishment of the Jodo Shinshu Teaching

法要期日

2023(令和5)年	
第1期 3月29日(水)～4月3日(月)	第3期 4月24日(月)～4月29日(土)
第2期 4月10日(月)～4月15日(土)	第4期 5月6日(土)～5月11日(木)
	第5期 5月16日(火)～5月21日(日)

毎月16日はShinran's Day
浄土真宗本願寺派
親鸞聖人のご命日です ご参拝ください
龍谷山 本願寺

私^{わたし}たちのち^ちかい

「私たちのちかい」の普及を
 今回の慶讃法要に向けて、将来を担って
 いく若い世代へのより積極的な伝道を重視
 していくことが大切となります。第二十五
 代尊如ご門主は二〇一八(平成三十)年の〈秋
 の法要〉全国門徒総追悼法要のご親教(法話)
 において、特に若い人や、これまで仏教や
 浄土真宗の教えにあまり親しみのなかった
 方々に向けて、「念仏者の生き方」の肝要と

して「私たちのちかい」をお示しください
 ました。この「私たちのちかい」は、日々
 の生活の中で私たちの在り方を易しい言
 葉で四万余にまとめられたものです。ご門
 主のお心の意を体して、特に今回の慶讃法
 要に向けて、誰にでも理解しやすい言葉で
 ご教示いただいた「私たちのちかい」があ
 らゆる場面で、多くの人がびとに唱和してい
 ただけるよう、その普及に努めさせていた
 だきたく存じます。

一、

むさぼり、いかり、おろかさ^{おろかさ}に流^{なが}されず
 しなやかな心と振る舞^{まわ}いを心^{こころ}がけます
 心安らかな仏さまのように

一、

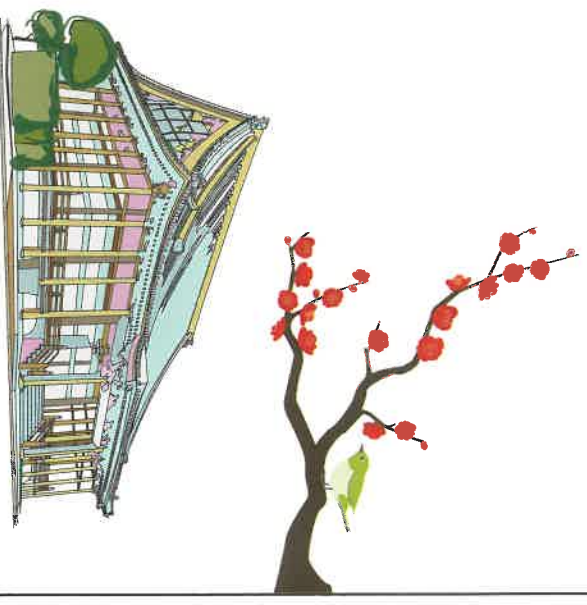
自分の殻^かに閉^とじてもることなく
 穏やかな顔^{かほ}と優しい言葉^{ことば}を大切^{たいせつ}にします
 微笑^{ほほえ}み語りかける仏さまのように

一、

生かされていることに気づ^きき
 日々に精一杯^{せいいつぱい}とめます
 人びとの救^{すけ}いに尽くす仏さまのように

一、

自分^{じぶん}だけを大事^{だいじ}にすることなく
 人と喜^{よろこ}びや悲^{かな}しみ^{あは}れを分かち合^あいます
 慈悲^{じひ}に満ちみちた仏さまのように



報恩講は、浄土真宗のお寺では一番大切な法要です。それは私どもに仏さまのみ教えを正しくお伝えくださった親鸞さまのご恩に感謝する法要です。

西山別院は、この報恩講を正式にお勤めするよう定められた本願寺第三代宗主覚如上人にゆかりのある寺院でもあります。

十月二十一日の幼稚園報恩講にはじまり二十日、二十三日と三日間にわたり、西山別院の報恩講法要が本堂にて勤まりました。



習礼所の皆さまに出任いただき、雅楽の調べとともに報恩講法要が勤まりました。



報恩講法要



義援金 32939 円を
寄付させていただきました。



書院の生け花



兵庫教区 宮里俊哲先生より「煩惱を断絶して」を講題に、お取り次ぎいただきました。有り難うございました。

西山幼稚園報恩講

園児の代表が、仏前に献灯献花し「きみようじゅうじゆによらい」と百八十名の園児らが参りました。お勤めの後は、長屋園長が親鸞さまのお話をいたしました。



西山別院報恩講 奉讃特別展 西山幼稚園作品展



コールサーラの皆さまによる
仏教讃歌のコーラス



(お礼) 報恩講
を迎えるにあたり、
別院のご門徒のみ
なさまに、境内地
の清境 おみがき
の奉仕をいただき
ました。有り難う
ございました。

別院 Topics

初参式 11月24日(日)

尾方 寛太郎くん 本願寺西山別院で初参式
浄土真宗の門信徒のご家庭に生まれた赤ちゃん様が初めてお寺にお参りする「初参式」は、尊いご縁によって恵まれた新しいいのちを阿彌陀如来さまの御前にて、ご家族また縁ある方々そろってお祝いし、感謝するお式です。



寛太郎くんは、初参式前には泣いていたが、暫くすると泣き疲れ、すやすや眠りながらの要式となった。西山で初参式を受けたことを縁に仏の子として健やかに育ってほしい。

宗門褒章伝達式 10月23日(水)

澤野 道玄さん(73) 元社寺建造物美術協議会長
本願寺西山別院総代の澤野道玄さんが、伝統技術、文化財保護の分野における顕著な功績により、春の叙勲「旭日单光章」を受章されました。
この度は、宗門より褒賞が授与され、法要ご満座に引き続き宗門褒章伝達式が行われました。





地域社会との連携

「西京区桂東地域女性会」講演会
 令和元年八月十九日
 生涯学習(京都市教育委員会 市民スクー
 ル21事業)を通じて、女性の積極的な社会参
 加を促す活動団体である「西京区桂東地域女
 性会」が参拝されまし
 た。「地域とのつながり
 が大切」を議題に長屋
 輪番が講演し、当院の
 歴史や地域社会におけ
 る伝統文化について学
 んでいただきました。



美化活動 NPO法人
 京都観光文化を考える会・都草

令和元年十一月六日

早朝より約一時間の美化清掃奉仕(寛如上
 人の御廟所・中庭)をしていただきました。
 清掃後は、本堂を参拝され、長屋輪番が御礼
 を申し上げたのち、「西山御坊」と親しまれ
 た当院の沿革や地域活動への取り組みについ
 ての説明を行いました。



「都草」の皆さんの紹介
 二〇一四(平成十六)年
 に始まった京都・観光文
 化検定試験(京都商工会
 議所主催)で「京都通
 と認定された人々をはじめ
 め、京都の歴史・観光・
 文化を学ぼうとする人々
 の集まりです。京都の観光
 文化の振興と啓蒙に関す
 る事業を行い、京都の活
 性化と豊かな地域社会の
 実現に寄与することを目
 的としています。(事務局
 京都府庁日本館二階)



SDGsとは
エス・ディー・ブイーズ

「誰一人取り残さない」
 国連にて採択されたSDGs(持続可能な開発目標)は、「誰一人取り残さない」
 を理念とし、貧困・飢餓・不平等など17の諸課題を解決するための目標です。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

5 ジェンダー平等を 実現しよう	6 安全な水とトイレ を世界中に	7 エネルギーを 安全に	8 働きがいも 豊かさもある	9 産業と技術革新の 力でのびやかな 成長を促そう	10 人や国の不平等 をなくそう	11 住み続けられる まちづくりを
12 つくる責任 つかう責任	13 気候変動に 具体的な対策を	14 海の豊かさを 守ろう	15 陸の豊かさも 守ろう	16 平和と公正を すべての人に	17 パートナーシップで 目標を達成しよう	
1 貧困を なくそう	2 ゼロに 近い	3 すべての人に 健康と福祉を	4 質の高い教育を みんなに			

2030年に向けて
世界の目標として
「持続可能な開発目標」です
(国際連合広報センター)

二〇二〇(令和二)年法要日程

元旦会	一月一日(水)	午前七時より	春季彼岸会	日程未定	
覚祖会	四月二十二日(水)	午後二時より	孟蘭盆会	日程未定	
	"	午後七時より	秋季彼岸会	日程未定	
	四月二十三日(木)	午前七時より			
	"	午前十時より			
除夜会	十二月三十一日(木)	午後十時より			

二〇二〇年の恒例法要の予定をご案内いたします。
皆さまのご参拝をお待ち申し上げます。

二〇二〇(令和二)年年回表

一周忌	二〇一九(令和元)年
三回忌	二〇一八(平成三十年)
七回忌	二〇一四(平成二十六)年
十三回忌	二〇〇八(平成二十)年
十七回忌	二〇〇四(平成十六)年
二十五回忌	一九九六(平成八)年
三十三回忌	一九八八(昭和六十三)年
五十回忌	一九七一(昭和四十六)年

年回法要、ご命日のお参りをご希望の方は、この『年回表』と
皆さまのお宅の『過去帳』をご参照のうえ、事前に当別院まで
ご連絡ください。日程の調整をさせていただきます。

電話〇七五・三九二・七九三九



久遠-GUN-第三十五号

二〇二〇(令和二)年一月一日発行
編集・発行 本願寺西山別院
〒六二五・八〇七 京都府西京区川島北蔵町二九番地
電話 〇七五・三五二・七九三九
FAX 〇七五・三五四・四四二六
発行者 長屋善洋
印刷 株式会社アースグラフ